

♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

8月後半に宇久井半島で見られるなかまたち！



☆「ヤブツバキ ツバキ科」☆
リンゴのような果実をたわわに実らせている。この中に3-5個の種子が入っており椿油に使用される。



「サンゴジュ レンブクソウ科」
高さ 20m にもなる常緑高木。肉厚の葉で防風・防火樹として利用される。サンゴに見立てた赤い果実が目立つ。



☆「エノキ ニレ科」☆
高さ 20m にもなる落葉高木。葉はヒオドシチョウやタマムシが好み。果実は甘いので鳥に人気がある。



☆「ノブドウ ブドウ科」☆
つる性の落葉低木。花びらは5枚だがすぐに落ちる。果実は青色や紫色とカラフルで栽培される事も。



☆「ヤブガラシ ブドウ科」☆
つる性の多年草。藪を枯らすほど生育が旺盛のためこの名が付いた。花は蜜が豊富で昆虫が集まる。



「ハスノハカズラ ツツラフジ科」
つる性の常緑木本。ハスの葉のように葉の中央付近に葉柄が付くことからその名が付いた。



「ヤマノイモ ヤマノイモ科」
つる性の多年草。日本原産でヤマイモ、自然薯とも呼ばれる。雌雄異株で写真は雄株（花が立ち上がる）。



☆「テイカカズラ キョウチクトウ科」☆
つる性の常緑低木。二股に分かれた果実は秋に熟し綿毛のついた種子を散布する。



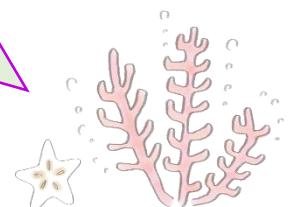
☆「センニンソウ キンボウゲ科」☆
つる性の常緑半低木。直径 2-3cm の白い花は上を向いて全開する。園芸品種をクレマチスと呼ぶ。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見に行くこともできますよ！

ようこそ♪ 宇久井ビジターセンターへ♪ 残暑お見舞い申し上げます。
夏バテしないように気をつけましょう！

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

宇久井ビジターセンター
2023年8月後半号



吉野熊野国立公園 宇久井半島

夏版

フェリーターミナル方面
通行できません

＜散策時間の目安＞

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約25分)
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター周回コース (一周約40分)
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



至 R42

自然観察の森

赤灯台

地玉(じこく)の浜

駒ヶ崎灯台

千尋の浜 (上地の浜)

松尾展望広場

外の取



凡例

- 駐車場
- あすまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段

木のすき間から浜が見えます。

ハマオモト
ハマナデシコ
ハマゴウ
ハマナタマメ
トベラ

木のすき間から
海が見えます。

南紀勝浦
休暇村

メジロ
キシバト
ヒヨドリ
ウグイス

ヤマモモ

ヤブツバキ

上野展望台

マルバウツギ

オガタマノキ

蛭子神社跡地

ヤブツバキ

ヒサカキ

ハゼノキ
(メジロがよく食べに来ます)

ヤマモモ

モチノキ

ヒサカキ

イヌビワ

シロダモ

アオノクマタケラン

ヒサカキ

クスノキ

スタジイ

タイミンチバナ

ヤブニッケイ

カンコノキ

水壺の跡

ネズミモチ

ヒメユズリハ

モチノキ

タブノキ

モチツツジ

灯台まであと4分

至 R42

至 R42

至 R42

至 R42

至 R42